

第 3 章

保護者との関わり・ 子育て支援

ベネッセ教育総合研究所・次世代育成研究室室長 後藤 憲子（1～3節）

ベネッセ教育総合研究所研究員 持田 聖子（4節）

第1節 園から保護者への情報伝達

第2節 子育て支援活動の実態

第3節 幼稚園の親子登園・預かり保育・2歳児の受け入れ

第4節 延長保育

第1節

園から保護者への情報伝達

園で子どもたちがどのようなことを体験しているのか、保護者の関心は高い。園は保育参観や個人面談、送迎時のやりとり、園便り、連絡帳、行事などさまざまな機会やツールを通して保護者に園の活動や園児の様子を伝えている。

この節では園が「園の情報や園児の様子をどのような方法で園児の保護者に伝えているか」を調査結果からみていこう。

直接保護者と接して情報を伝える機会としては、「保育参観」「送迎時のやりとり」「個人面談」、次いで「クラス懇親会」「保護者会(全体会)」が多くなっている(図3-1-1)。「送迎時のやりとり」を除くと、いずれも国公立幼稚園での実施率が高くなっている。細かくみていくと「送迎時のやりとり」は私立幼稚園の数値がやや低い(77.9%)。これは園バスを使って園児を送迎している園が含まれているためであろう。

「個人面談」は幼稚園での実施率が高く(国公立90.4%、私立84.5%)、保育所での実施率がやや低い傾向がある(公営保育所70.2%、私営保育所71.3%)。「家庭訪問」については、国公立幼稚園が75.7%と高い。他の園では高くなく、特に私営保育所は14.5%の実施率であった。

保護者への情報伝達の方法としては、園から発行されるプリントや連絡帳などもある。図3-1-2はそれらの方法についてみたものである。もっとも多く実施されているのは、「園便り」「クラス便り」である。「学年便り」の実施率が保育所で低いのは、園の規模が小さく、学年に1クラスしかない園が多いためであろう。

「園による掲示物(写真やボード)」も、保護者に園の活動を知らせる重要なツールである。最近では、デジタルカメラで撮影した子どもの様子をその日のうちに園内に掲示し、

具体的な活動を保護者に見てもらおうようにしている園もあると聞く。送迎で毎日保護者が来る保育所の実施率は高く(公営79.3%、私営84.5%)、先にもふれたが、園バスの使用率の高い私立幼稚園では48.9%とやや低い結果となっていた。

「連絡帳(0~2歳児)」は、保育所で高くなる(公営91.4%、私営97.3%)のは当然と思われるが、私立幼稚園でも10.7%が実施している。これは、2歳児の預かり保育の際に連絡帳を使っているためかもしれない。「連絡帳(3~5歳児)」については、国公立幼稚園はやや低いが(46.1%)、私立幼稚園と保育所、認定こども園では60~70%が実施しているという結果であった。

「ポートフォリオ」とは、一般的には一人ひとりの子どもの園での様子や経験した活動内容を継続的に記録したファイルを目指す。保護者が園に来たときに、自分の子どものファイルを自由に見られるようにしている園もある。一人ひとりの子どものファイルを作るために保育者が時間を確保する必要があるためか、「一人ずつの成長の記録」を実施している園は約1~2割弱と少なかった。

図3-1-3の「講演会」は国公立幼稚園で約5割、そのほかの園で3割前後が実施している。保護者が子どもの発達を理解し、具体的な子育てアドバイスを得る機会として実施されていると思われる。

「保育参加や保育士体験」は保護者が子どもたちの中に入って、保育者とともに保育を体験する機会である。園での自分の子どもの

様子を直接見る機会となるだけでなく、ほかの子どもたちの様子を見ることによって自分の子育てを客観視する機会にもなっている。保護者にとっては貴重な機会だが、園側の準備の負担もあるためか、実施率は30%前後とあまり高くない。特に私立幼稚園は13.7%と低くなっている。これらの「講演会」「保育参加や保育士体験」は、情報伝達だけでなく、園児の保護者への具体的な子育て支援の機会にもなっている。

「園のホームページ」は自園の保護者だけでなく、地域の保護者への情報公開ツールとしても重要な役割をもつようになってきてい

る。ホームページの一部を保護者のみが見られるように設定し、園の活動を紹介している園もある。その点では、「園による掲示物」をホームページ上でやっているともいえるだろう。認定こども園82.0%、私立幼稚園78.3%がホームページで保護者への情報伝達を実施しているが、国立幼稚園44.7%、公営保育所15.1%と公立では少ない。

最後に「行事を通して」も80%前後と高い実施率となっている。園は行事そのものが園の活動や子どもたちの成長を直接保護者に見てもらう重要な情報伝達の機会であると考えていることがわかる。

図3-1-1 園から保護者への情報伝達ルート①（園の区別別）

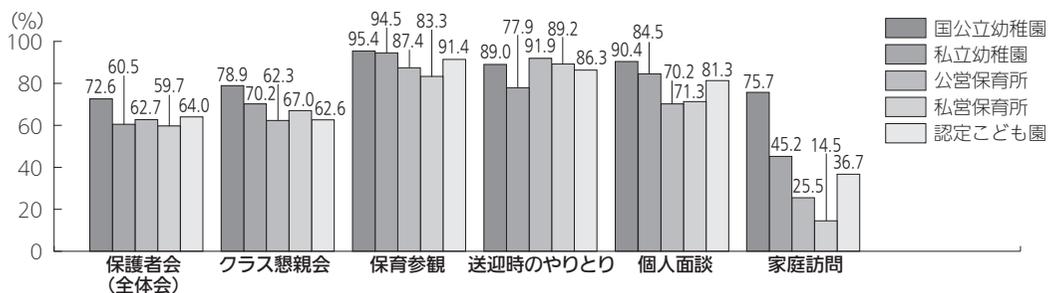


図3-1-2 園から保護者への情報伝達ルート②（園の区別別）

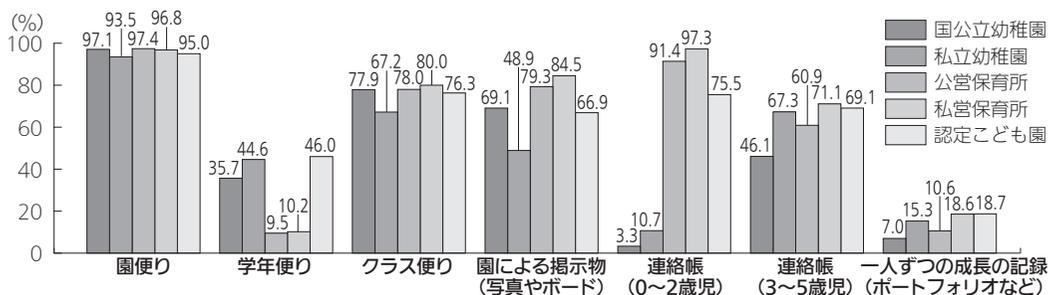
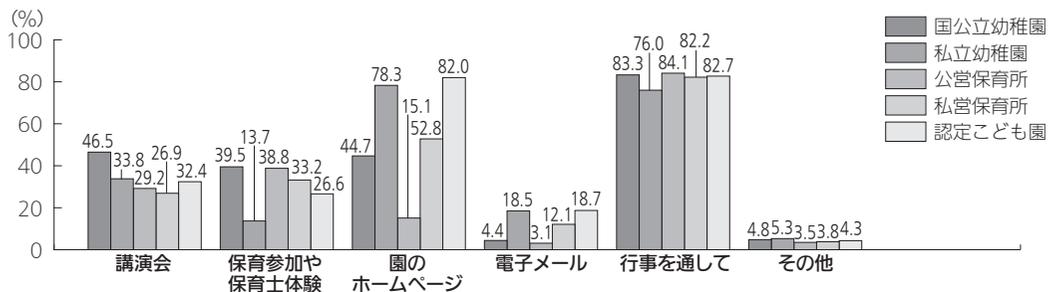


図3-1-3 園から保護者への情報伝達ルート③（園の区別別）



注) 図3-1-1~3は複数回答。